

医師・看護師・介護職員の大幅増員を

日本医労連増員闘争ニュース

第38号

2009年10月6日

日本医労連増員闘争本部

TEL:03-3875-5871

FAX:03-3875-6270

看護問題を政治の場に！ 山崎衆議院議員を訪問

9月25日、田中千恵子委員長と桂木誠志書記次長は、民主党の山崎摩耶衆議院議員を訪問し、国民医療と看護の改善に向けた取り組みの強化を要請し、看護問題について意見交換を行いました。



山崎摩耶議員は、看護職で元日本看護協会常任理事。先の衆議院議員選挙で、北海道比例区で当選しました。

この日の意見交換は、山崎議員と長南幸子秘書が対応。田中委員長らは、「看護師不足や過酷な労働実態の改善は急務、看護問題を政治課題に浮上させる必要がある。大幅増員や労働条件の改善、地位向上にむけて与党議員の立場から尽力をお願いしたい」と要請。

これに対し、山崎議員は「私は看護職であり、与党の立場をいかして取り組みを進めたい。特に、国民的視野から看護問題を取り上げることが大切」と述べ、10月末から始まる臨時国会や2010年度予算編成などを通して、施策を推進する意向を表明しました。

日本医労連は、山崎議員に、看護現場実態調査や夜勤実態調査などの資料の提供と、看護関係の議員・労働組合・職能団体の連携を強めることを表明し、協力・共同を促進する意向を伝え、意見交換を終わりました。

高橋千鶴子衆議院議員 と看護問題改善で懇談

10月5日、田中千恵子委員長と桂木誠志及び小池康義両書記次長



は、日本共産党の高橋千鶴子衆議院議員を訪問し、現在の医療問題について懇談し、これまでの自公政権のもとでの社会保障費削減の影響で疲弊している医療及び医師・看護師をはじめとする医療労働者の現状と改善について意見交換を行いました。

高橋千鶴子議員は、衆議院厚生労働委員会の日本共産党の委員を務めており、日本医労連の陳情・要請にも積極的に対応してくれています。

田中委員長はじめ日本医労連からは、「看護師不足や過酷な労働実態の改善は急務であり、最近では看護協会も厳しさを認識して、行動をはじめている。看護問題を政治課題に浮上させ、大幅増員や労働条件の改善へ取り組みたい」と要請。

高橋議員は「現状を直視すれば改善が必要なのは当然であり、積極的に取り組みたい」と表明し、さらに民主党は新人議員が増えたので積極的に要請することが必要との助言もいただきました。

日本医労連は、高橋議員に、看護現場実態調査や夜勤実態調査などの資料の提供と、看護関係の議員・労働組合・職能団体の連携を強めることを表明し、協力共同を促進する意向を伝え、意見交換を終わりました。